

FOOD TAIPEI (フード台北) 2008 出展結果について

財団法人鳥取県産業振興機構

1 出展結果概要

- 見本市名 FOOD TAIPEI 2008 (第18回台湾国際食品見本市)
- 日 時 2008年6月18日(水)～21日(土) 9:00～17:00
18～19日:バイヤー等関係業者対象。 20～21日:一般来場者にも公開。
- 会 場 台北ワールド・トレード・センター(TWTC)南港展示ホール
- 主 催 者 Taiwan External Trade Development Council ※日本におけるジェトロのような組織
- 出展企業 8社(6ブース、計54㎡) ※昨年は6社が出展

企業名	主な出展商品
(有)あぶい蒲鉾(琴浦町)	魚肉練り製品(蒲鉾、ちくわ、揚げ物等)
(有)AONケミカル(鳥取市)	二十世紀梨酢、ブルーベリー入り梨酢飲料、ブルーベリー酢
(株)越河(米子市)	冷凍水産加工食品(甲らグラタン、イカ墨カレー、かにみそ等)
(株)澤井珈琲(境港市)	珈琲(氷温甘熟珈琲、ドリップバッグ、甘熟紅茶等)
千代むすび酒造(株)(境港市)	日本酒、焼酎、リキュール等
中井酒造(株)(倉吉市)	日本酒(有機栽培米使用商品等)
(株)ヤスオカ(鳥取市)	ナチュラルミネラルウォーター(宝喜の水)
(有)ルウ研究所(米子市)	コラーゲン

※事業実施主体:財団法人鳥取県産業振興機構

機構ブースの他に、(株)エムコ(米子市)が海外チャレンジ補助金を活用して単独出展。

■商談結果 / ()内は昨年の実績

125件 / (138)	成約	代理店希望
内訳	3件 / (3)	10件 / (10)

2 出展の成果

- ・現地バイヤーへの商品PR、台湾コーディネーターによる関係先100社へのダイレクトメール送付等、事前の準備が功を奏し、各企業とも内容の濃い商談を実施。
- ・ブースの特別装飾を初めて実施。当ブース出展企業はもちろん、多くの来場者や主催者からも高い評価を得た。また、そろいのはっぴを着用するなど鳥取県の企業が一体となった売り込みを実施。結果、情報の共有や相乗効果を生む等、全体としての出展企業のやる気を高く保つことに繋がった。
- ・過去の出展で経験を積んだ企業が、ある程度可能性のある企業に絞って商談を実施したため、昨年に比べ商談件数はやや減少したものの概ね昨年並みの実績。出展企業からは、「具体的な商談ができて満足」など高い評価を得た。

【参考：フード台北の全体概要】

■展示面積 23,008 m²

■出展国数 27ヶ国・地域（台湾を除く）

■出展企業・団体数 768

■出展海外業者内訳（ブース数）

日本 (80)、アメリカ (60)、韓国 (40)、カナダ (28)、中米 (20)、メキシコ (10)、台湾とのFTAパートナー国 (10)、フィリピン (8)、タイ (22)、マレーシア (12)、チリ (6) 等

■来場者数 50,215人（海外来場者3,896人、国内来場者45,887人、プレス432人）

■写真



【鳥取県ブース】



【鳥取県ブース】



【会場の様子】



【会場の様子】